

せいせき・函館

▽毎日テレビや新聞を賑やかしている新型コロナウイルス報道であるが

いつ収束するのでしょうか。昨年は熊本県熊本地方を震源とする震度6の揺れから始まった。今年は、目に見えないウイルスである。早く終息してくれないものかと思うが厳しい様でもある。感染された方々、死亡された方々のご家族にはお見舞いとご冥福を述べたい。

▽例年になく積雪が少ないと嘆いた居たら今月に入り思いっきり降られました。しかし、例年から比べると少なくやはり温暖化による異常気象と考えるべきなのでしょうか。いつもと違う事が起こる事に慣れてきている感じがします。異常を異常と感じず個々に情報社会から発する情報を捉え、人と人の繋がりを疎外化している。アナログな人付き合いよりデジタル化した仮想空間で人と人の繋がりが出来ていると感じている人の多い事。やはり肌のぬくもりを感じ、息づかいを感じる人の付き合いも大事だと思いが、ウイルスに感染するでしょうと言われる中である。まちの中は、マスクマンで溢れている。その無表情な日常に早く別れを告げたいと思う。皆様、お身体ご自愛ください。



① 日本碎石協会本部

① 碎石動態調査に対する依頼について

昨年12月西村会長と経済産業省素材産業課長との意見交換に於いて、従前経済産業省が実施していた碎石等動態統計調査の民間統計への移行を打診され碎石業界を束ねる協会として受託しました。

調査事項は多岐にわたりますがご協力をお願い致します。このデータはあくまでも業界の基礎資料として活用するもので今後の碎石業界の進展に寄与するものです。協会ホームページ上に調査専用ページを作成し行う月報報告です。

最初は、面倒かもしれませんが、頑張ってください。碎石業が行政官庁に物言える姿勢を打ち出す体制を示す時でもありません。

災害報告

会員事業所にて死亡災害発生

令和2年2月3日16時50分頃

・広島県・大見碎石株式会社・甲山工場

・盛土材の崩落

碎石粉(ダスト)をホイローローダーにて運搬作業中、崩れてきた盛土材に重機ごと埋もれた模様である。

① 日碎協北海道地方本部・北海道碎石協同組合連合会

令和元年 第三回理事会の報告

令和二年一月二十二日(水)東急REIホテル

議題

① 令和元年度の予算執行状況

暫定の決算見込みはぎりぎりセーフの予定ですが事務局の努力が滲み出ている状況です。

② 軽油引取税課税免税措置の延長要望

21年度に向けて対応して参ります。

③ 連合会秋季理事会の開催について

検討中というか、協議中です。

④ 採石業務管理者再講習について

先ず、札幌地区で実施して参ります。その中で今後の方向性を模索します。

⑤ 会費納入額・十勝支部について

⑥ その他

▽旭川地方採石共販協同組合の退会処理について

▽協会「碎石動態調査」の開始について

各社毎月の提出となりますので、宜しくお願い致します。

▽掘削作業主任者技能講習会の講習料金改定について了承

▽北海道火薬類保安協会との連携強化については、苦も無く不可もなく進めて下さい的感觉で在ります。

以上ざっくりとした説明に成りました。詳細についてお聞きしたい方は函館支部迄メール等頂ければお知らせ致します。



道南地区碎石協同組合・協会動向

① 年次計画を建てていました研修会を渡島総合振興局3階講堂にて

令和二年二月十七日(月)

午後二時から開催

当日は、悪天候の中参加して下さり誠に有難うございました。この度の研修会には産業振興部商工労働観光課労働企画の向井真由美主査お計らいにより

働き方改革関連法対応セミナーを実施できました。それぞれに今後の労使関係休日の取り扱い、三六協定の在り方等で参考になったと思います。参加された皆様には報告書の提出を速やかにお願いいたします。

報告先

北海道経済部労働政策局雇用労働課

② 二月十七日午前十一時より

理事会開催。議案は、

令和元年度決算見込について

覚悟の意味ある赤字決算になる見込み

令和2年度収支予算案について

次年度も厳しい予算内容ですが、事業関係での内容精査、応益の自己負担等踏まえた中で経費節減して行く事で協議いたしました。

その他

今期総会は、役員改選の時期に当たります。瀧澤理事から既に理事退任の意向を受けました。今期から世代交代を踏まえた人事にしたいと考えます。